

News Release

2021年2月8日

フェニックス・コンタクト株式会社

屋外で 90W 給電可能な PoE++対応、スマートカメラボックス発売 ～電源・PoE スイッチ・サージ保護機器一体のハウジングで、設計・設置の工数を大幅削減～

フェニックス・コンタクト株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表：青木良行）は、屋外設置対応の小型ハウジングにDC電源・PoEスイッチングハブ・AC入力サージ保護機器を一体化し、ポート毎90Wまで給電可能なPoE++準拠のスマートカメラボックスを、2021年2月10日より正式発売することとなりました。

本製品は、遠隔監視アプリケーションで使用される監視カメラ等のPoE機器の通信接続に必須な機器を、小型で耐衝撃性の高い、防塵防水ハウジングに一体化し、設計や設置の工数を削減するオールインワン・ソリューションです。機器類はあらかじめ内部接続されており、盤内の電源系統の配線が不要になります。管理機能を使用してPoE供給をリモート制御するなど、監視カメラ用途などに最適な製品です。

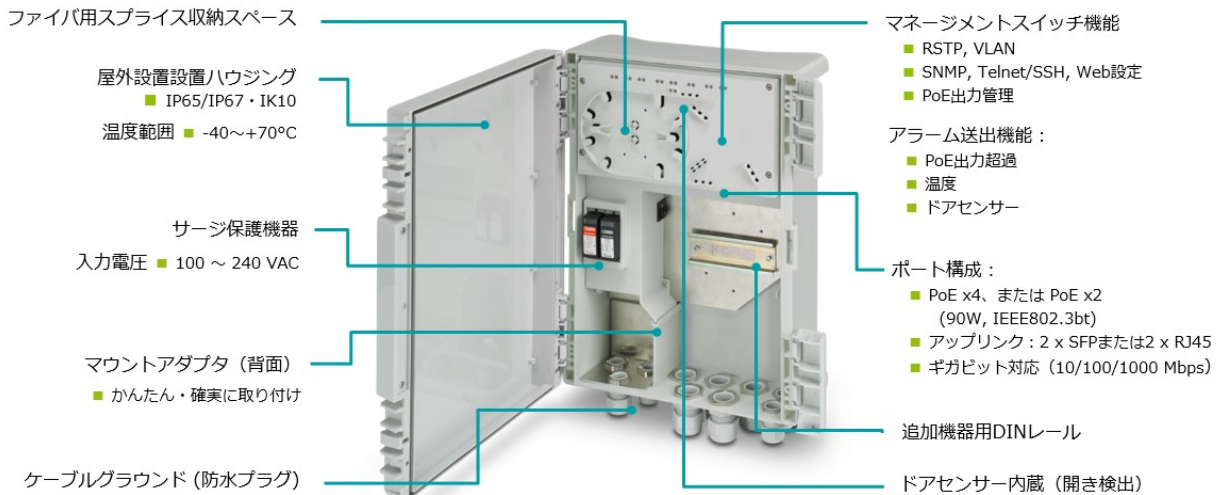


図1：製品の内部と詳細

■製品の主な特長

- **PoE++対応**：Power Over Ethernet の新規格 PoE++ (IEEE 802.3 bt)に対応し 1 ポートあたり最大 90W までの給電が可能。カメラに限らず旧規格対応機器を含む多くの種類の PoE 対応機器と 1 本のケーブルで通信と電力のやりとりができるようになります。
- **コンパクトで堅牢**：DC 電源・PoE スwitchングハブ、AC 入力サージ保護機器を内蔵しながらも軽量、小型で、防塵、防水、耐衝撃性能の高いハウジング。
- **工数削減**：機能一体化で多くの配線が不要になる他、別体のマウントアダプタにより一人でもかんたん・短時間で壁やポールに取り付け可。
- **ファンレス動作**：ファンレス動作を可能にする背面ヒートシンク構造。
- **遠隔から PoE 出力制御・状況把握**：ギガビット対応 PoE マネージドスイッチングハブを内蔵し、PoE 出力の自動監視制御(ウォッチドッグ)も可能。上位側ネットワークの冗長化も容易に実現。
- **拡張が可能**：追加機器取付用の DIN レール・24V 電源ポートを装備。
- **ケーブルグラウンド標準装備**：アッセンブリ済み RJ45 ケーブルも防塵防水を保って挿入可能。
- その他、光ファイバ用スプライストレイ (SFP モデル)、不正アクセスに対するドア開閉アラーム Trap メッセージ、金属製ドアロック (オプション) など様々な機能が盛り込まれています。

■主な仕様

項目	仕様
ハウジング	耐衝撃性 IK10、保護等級 IP65/IP67、サイズ W271xD21xH364 (mm)
動作温度範囲	-40~70℃
マネージド PoE スイッチングハブ	IEEE 802.3bt,at,af 準拠、PoE 出力管理：リング冗長機能(RSTP)・VLAN・IGMP snooping・ポートミラーリング、SNMP 等
通信ポート数	PoE++(4 または 2)、アップリンク(SFPx2 または RJ45x2)、その他(RJ45x1)
DC 電源	最大 165W 出力

■製品詳細・フライヤはウェブサイトまで：<http://www.phoenixcontact.co.jp/scx>



以上

<フエニックス・コンタクト株式会社について>

世界55か国以上の海外支社を展開し、従業員17,600人以上、創業95年以上の歴史を持つドイツの産業用接続機器、制御製品および通信機器のマーケットリーダー、フエニックス・コンタクト社の日本法人。日本では本社（神奈川県横浜市）をはじめ10拠点、および配送センター（神奈川県川崎市）を通じ、DINレール搭載用端子台・プリント基板用端子台・産業用コネクタなどの接続機器や、信号変換器・電源・リレーを中心とする電子機器、サージ保護機器、および産業用ネットワーク機器など6万点におよぶ製品の販売およびカスタマーサービスを行う。詳細はHPをご覧ください。<http://www.phoenixcontact.co.jp>

本件に関する問い合わせ：フエニックス・コンタクト株式会社

Tel: 045-471-0059 Email: info@phoenixcontact.co.jp Website: <http://www.phoenixcontact.co.jp>